

第2期

藤枝市教育振興

基本計画 | 教育大綱 |

概要版

令和5年3月

	豊
笑	か
顔	な
を	学
つ	び
な	で
ぐ	



計画策定の趣旨と計画概要

- 本市では、「笑顔あふれる教育」という基本理念のもと、ICT教育や英語教育、特別支援教育などを先駆的に取り組み、「教育日本一」を目指して教育施策を推進してきました。次代を担う子供たちが劇的な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓くとともに、全ての市民が生涯にわたり学び続け、活躍できる環境づくりが一層必要となります。
- 令和の時代を生き抜く人を育て、幸せになるまちづくりにつながるよう、質の高い本市独自の教育を更に飛躍させるための指針として、また、市や学校、地域がつながりを持ち、協働で教育活動を推進していくための指針として、「第2期藤枝市教育振興基本計画（教育大綱）」を策定します。

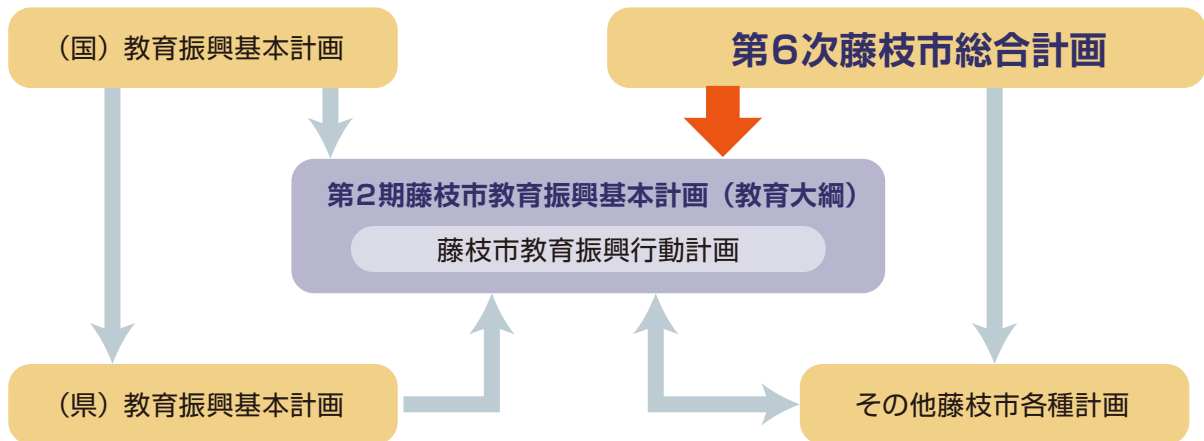
教育を取り巻く社会的課題

- (1) Society5.0時代の到来
- (2) 人口減少の加速と人生100年時代の到来
- (3) 持続可能な社会への転換と社会問題の多様化
- (4) 自然災害の激甚化・頻発化
- (5) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による学習環境の変化

アンケートから見る本市の教育に求められること

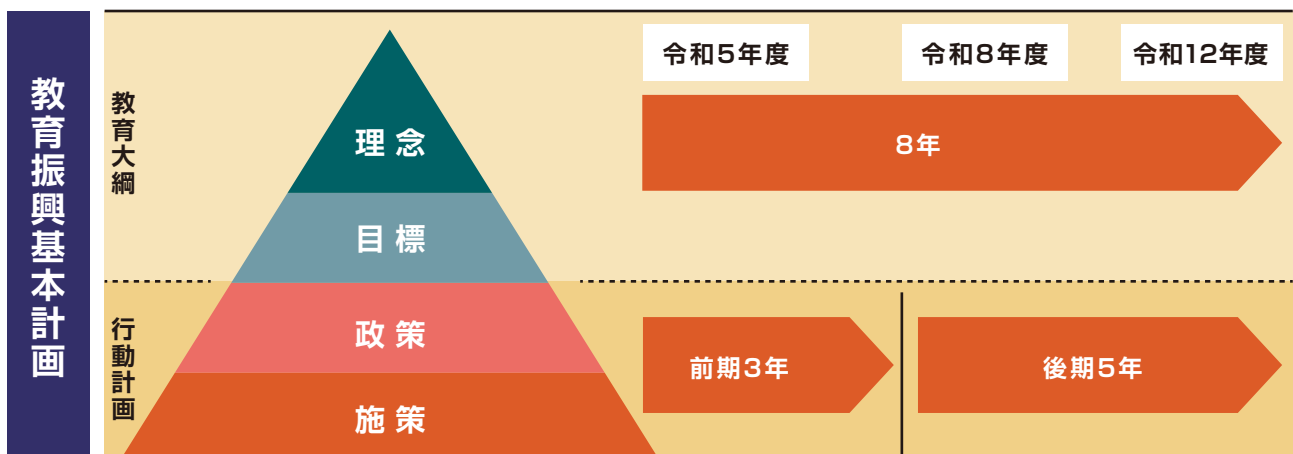
- (1) 共生と自立の心を育てる
- (2) 地域とともに子供を育てる
- (3) 学びの場の確保
- (4) 教員からみる教育行政が重点的に実施すべき分野（特別支援教育、ICT教育、教員の働き方改革）

計画の位置づけ



計画の構成と期間

計画の構成

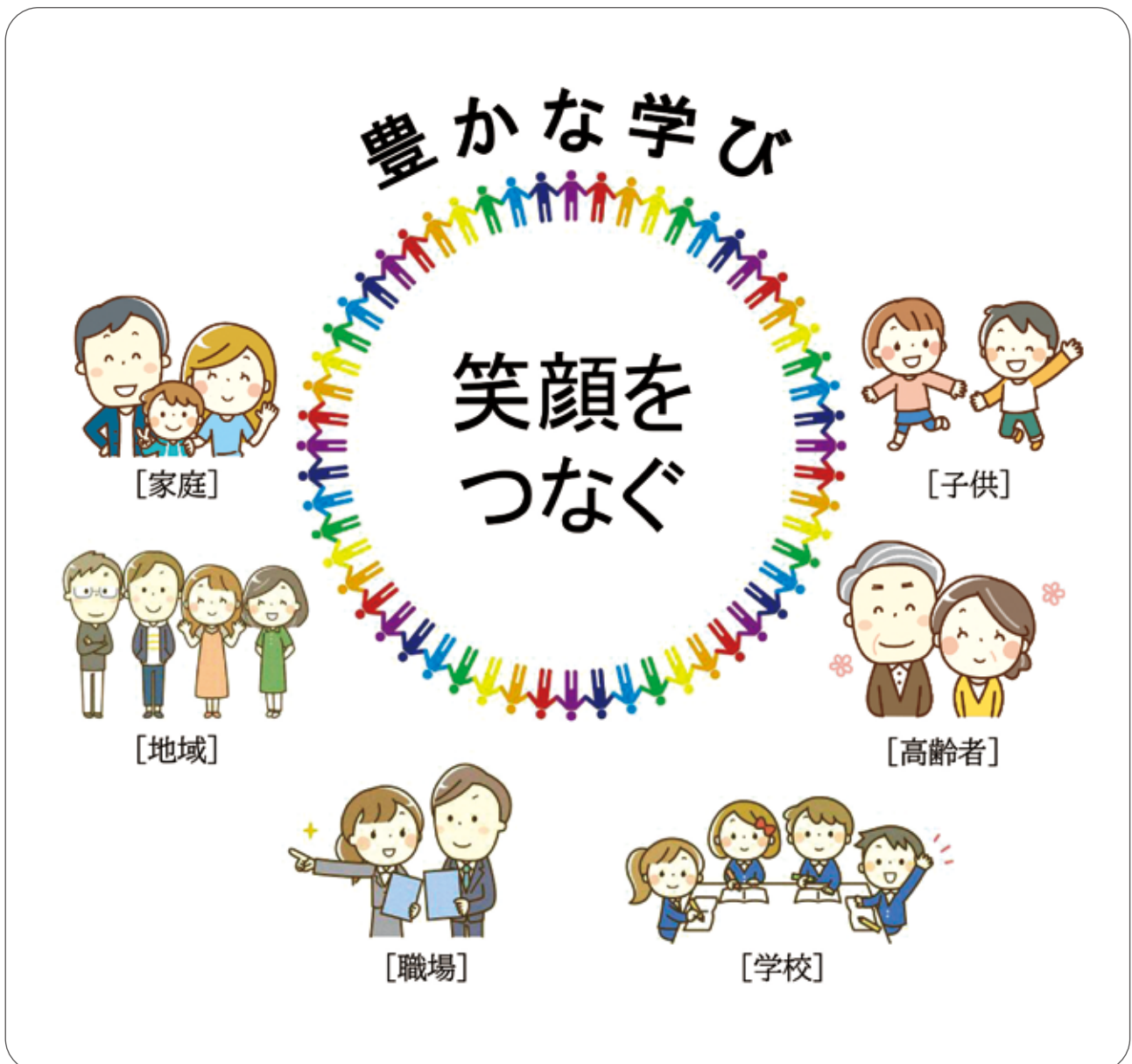


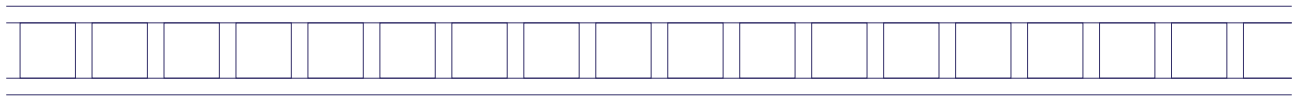
豊かな学びで 笑顔をつなぐ

人の自発的な学びの原点である“学びの楽しさ”を表現した「笑顔あふれる教育」というこれまでの基本理念と、“人がまちをつくり まちが人を育む”視点を持ち、市民総がかりの取組により、他市町村のモデルとなるような教育環境『学びの環境モデルふじえだ』づくりを通して「教育日本一」を目指し、本市の教育の更なる深化を図ります。

多様な人・モノ・コトをつなぎ、豊かで質の高い学びにより人を育み、さらに、次世代にもつなげていくことが大切であり、“つなぐ”をテーマとした基本理念を掲げます。

理念のイメージ

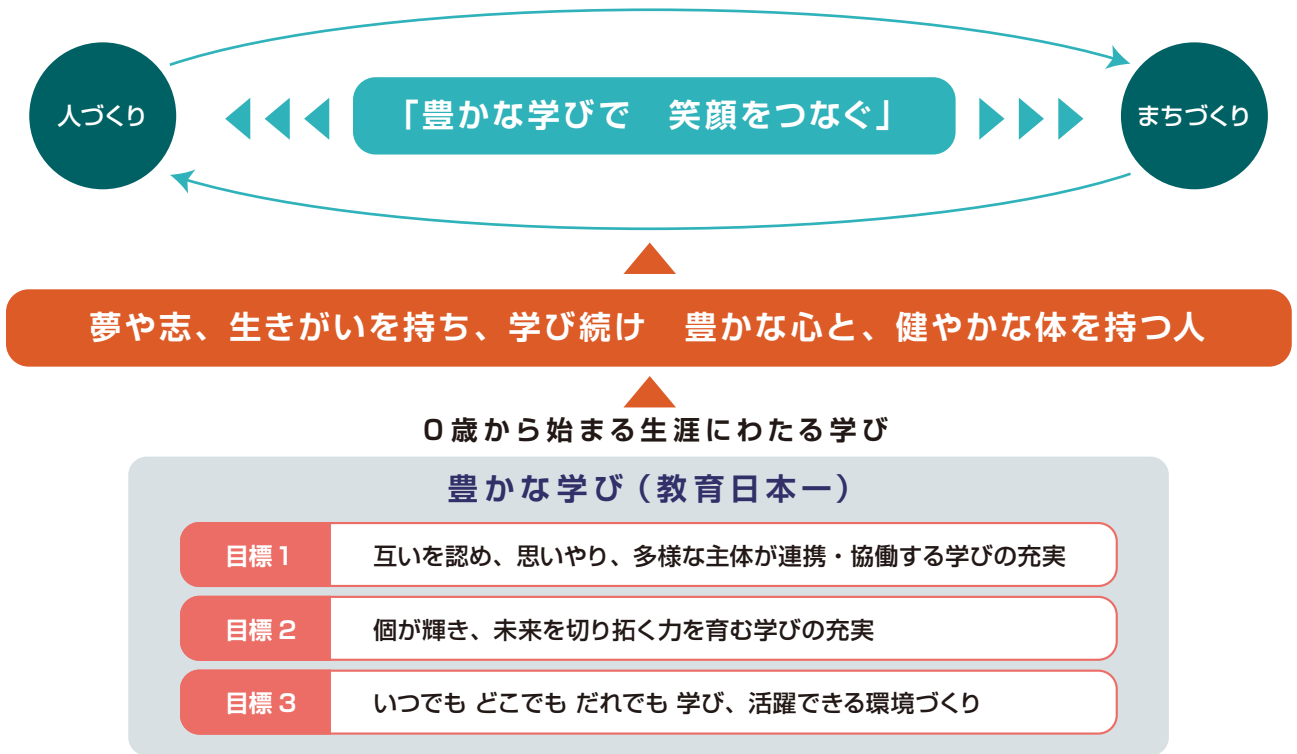




将来を見据えた目指す姿

豊かで質の高い学びにより、全ての市民一人ひとりが成長し、思いやりあふれる豊かな心や、健やかな体を育むことで、自らの人生が豊かなものとなり、笑顔や幸せにもつながります。

そうした人づくりは、人を育てることにとどまらず、成長した人が地域を担い、支え、世代を超えて地域や社会の形成に参画し、地域全体が人を育むという好循環を生み出し、幸せになるまちづくりにつながります。



基本姿勢

市民総ぐるみの協働の推進

人それぞれに異なる価値観や特性などの多様性を尊重しながら、他者と協調して新たな価値を創造する力の育成に向けた取組を市民総ぐるみの協働により推進します。

一人ひとりに寄り添った教育施策の充実

次代を担う子供が豊かな人生を切り拓くことができるよう、また誰一人取り残されることなく、一人ひとりに寄り添った教育を行うことが大切です。本市独自の教育を深化させ、社会の変革が著しく、将来の予測が困難な状況においても、たくましく生きる力を育みます。

生涯にわたる学びの充実

教育は0歳からスタートすると考え、人間形成の基礎を培う幼児教育・保育を学校教育の土台ととらえます。教育の核となる学校教育では、『授業で人を育てる』※という本市が大切にしている教育理念を掲げ、教員と共に「教育日本一」を目指します。人生100年時代を見据え、市民が生涯活躍し続ける環境をつくるのが重要です。全ての市民の幸せにつながる生涯にわたる学びの環境づくりを推進します。

※『授業で人を育てる』の主な内容は8ページを参照

共生（協働）

目標1

互いを認め、思いやり、多様な主体が
連携・協働する学びの充実

多様性を認め合い、人を思いやり、誰もが人間らしく、幸せに暮らせる社会を実現するため、多様な主体が学びを軸に地域で共につながり、支え合い、高め合える学びの実現を目指します。

政策1

豊かな心の育成

政策2

地域資源でつなぐ学びの深化

政策3

きめ細やかな学びの保障の実現

自立（自律）

目標2

個が輝き、未来を切り拓く力を育む
学びの充実

一人ひとりの描く夢や志を大切に、個性や可能性を伸ばし、目まぐるしい社会の変化に柔軟に対応できる力を身につけ、令和の時代を生き活きと、たくましく生きることのできる学びを目指します。

政策1

たくましく生きる力の育成

政策2

可能性を引き出す学びの充実

政策3

健やかな体の育成

学びの環境づくり

目標3

いつでも どこでも だれでも 学び、
活躍できる環境づくり

全ての市民の学習意欲に応える多彩で持続的な学びの環境づくりの充実に努めるとともに、地域で活躍する多様な人材を育て、活力に満ちた地域づくりにより、学びが心身の健康や地域に好循環をもたらす取組を拡げます。

政策1

子供たちの学びを支える
環境づくり

政策2

生涯にわたる多彩な学びの推進

目標2 個が輝き、未来を切り拓く力を育む学びの充実

政策	施策
政策1 たくましく生きる力の育成	施策1 確かな学力の定着 施策2 小中一貫教育の推進 施策3 情報化社会を生きるためのICT教育の推進 施策4 グローバル社会を生きるための英語教育の推進 施策5 命を守る教育の推進 施策6 幼児教育の推進
政策2 可能性を引き出す学びの充実	施策1 可能性を探究する学びの推進 施策2 興味を生み出す学びの充実 施策3 能力を伸ばす学びの充実
政策3 健やかな体の育成	施策1 発達の段階に応じた健康教育の推進 施策2 安全安心でおいしい学校給食の充実 施策3 生涯を通じた健康維持の推進

目標3 いつでも どこでも だれでも 学び、活躍できる環境づくり

政策	施策
政策1 子供たちの学びを支える環境づくり	施策1 学校教育等の環境の整備 施策2 安全で安心な学びの環境づくり 施策3 教職員の能力向上と職場環境の改善
政策2 生涯にわたる多彩な学びの推進	施策1 市民の学習意欲に応える学びの環境づくり 施策2 地域の歴史・文化の継承と活用 施策3 地域で活躍する多様な人材の育成と活用

「授業で人を育てる」

どんなに世の中が変化しても、学校教育が目指す究極の目標は、「人格の完成」にあります。藤枝市では、長年、「授業で人を育てる」という考え方のもと、「教科の学び」と「人としての学び」の両面を柱とした授業づくりを行ってきました。

これを継承しながら、子供が主役となって生き生きと自己実現し躍動する授業を実践し、自立的・協働的に学ぶ力を育む授業づくりをしていくことが、藤枝市の目指す「教育日本一」「豊かな学びで 笑顔をつなぐ」の実現につながるものと考えます。

実践するために大切にしたい考え方

1 自己決定

子供の迷い、葛藤し、決断する姿を、大切に支えます

小さな葛藤を乗り越えたり、小さな決断を繰り返したりして、子供は成長します。授業の中で、子供が自己決定する場面や、子供自身の学びの道筋を大事にすることにより、自ら追究を楽しむ「主体的な学び手」を育てます。

2 相手との関わり

関わりの中でより良い自己決定ができるよう導きます

相手意識を大事にしながら、話す力、聴く力を育て、力を合わせて問題解決に向かう事実を通して、「主体的・対話的で深い学び」を実現します。（困難な時代を協力して切り拓く逞しさを育てます。）

3 存在感

どの子も安心して表現できる、開放された学びの場を保障します

一人ひとりがその子らしさを精一杯発揮して考え、眩き、笑い、驚き、自由に表現する授業を実践することにより、一人ひとりの存在を大切に、自己肯定感を育みます。

4 人間的ふれあい

切磋琢磨とぬくもりのある授業を目指します

共感的な話し合い、本音のぶつけ合いなど、心触れ合う活動を大切に、子供の共存感情を育み、互いに生かし合い、育ち合える仲間を育てます。

5 発達の可能性

子供が自らの良さや可能性を力いっぱい発揮できるよう支援します

一人ひとりの成長のタイミングを見逃さずに生かし、適切な支援によって、良さや可能性を最大限に引き出し、伸ばします。

第2期藤枝市教育振興基本計画（教育大綱）

令和5年3月

発行：藤枝市教育部教育政策課

住所：〒426-8722 静岡県藤枝市岡出山一丁目11番1号

TEL.054-643-3271 FAX.054-643-3610